

令和元年度

第2回雄物川水系湧水情報連絡会 ～ 気象状況について ～

令和元年7月30日
秋田地方気象台

【冬：12～2月の特徴】

12月・上旬の多雪

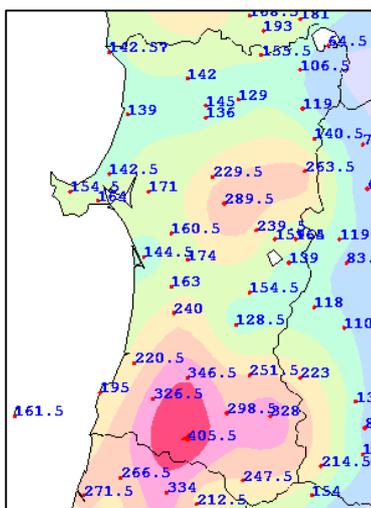
低気圧や寒気の影響で曇りや雪の日が多かった。上旬の終わりと下旬の終わりは冬型の気圧配置が強まり北から強い寒気が流れ込んだ。

1月・中旬の多照

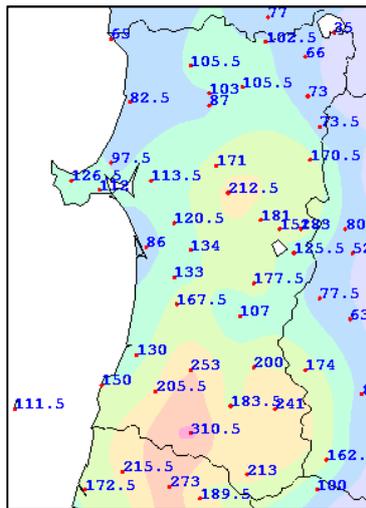
冬型の気圧配置となる日が多かったため曇りや雪の日が多かった。

2月・下旬の降水量が少ない

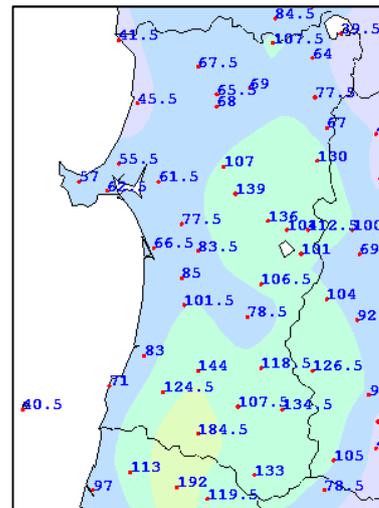
冬型の気圧配置は長続きせず、低気圧や気圧の谷、高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わった。



2018年12月

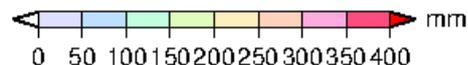


2019年1月



2019年2月

月別のアメダス降水量分布図（単位：mm）



天候のまとめ

	地点	月平均気温	月降水量	月間日照時間
12月	秋田	低い	平年並	多い
	横手	平年並	かなり多い	平年並
	鷹巣	平年並	平年並	平年並
1月	秋田	平年並	少ない	多い
	横手	平年並	平年並	多い
	鷹巣	平年並	平年並	多い
2月	秋田	高い	少ない	平年並
	横手	高い	平年並	平年並
	鷹巣	高い	少ない	平年並

【春：3～5月の特徴】

3月・上、中旬の高温

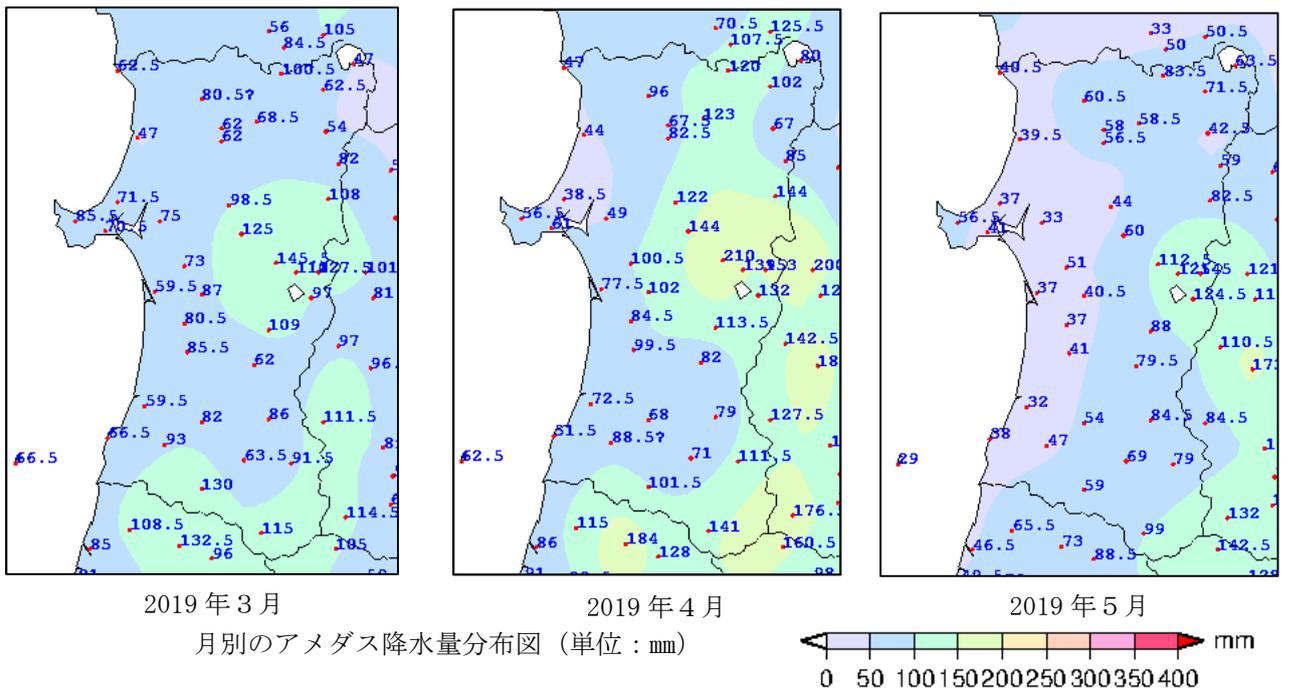
上旬は高気圧に覆われて晴れることが多く、中旬にかけて気温が高かった。下旬は冬型の気圧配置になることが多く、前線や低気圧の影響で雨や雪の日が多かった。

4月・上旬に低温と降雪

日本付近を低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化した。上旬のはじめと上旬の終わりから中旬のはじめにかけて、低気圧や寒気の影響を受けたため、気温は低く、雨や雪となる日があり、平地でも積雪となる所があった。

5月・多照と少雨

高気圧に覆われて晴れる日が多かったため、特に中旬から下旬にかけて気温が高めに推移した。降水量は少ない所が多かった。日照時間は県内の全観測所で5月として多い方から1位を観測した。



天候のまとめ

	地点	月平均気温	月降水量	月間日照時間
3月	秋田	かなり高い	少ない	多い
	横手	高い	平年並	多い
	鷹巣	高い	少ない	多い
4月	秋田	平年並	少ない	平年並
	横手	平年並	平年並	平年並
	鷹巣	平年並	少ない	多い
5月	秋田	かなり高い	かなり少ない	かなり多い
	横手	かなり高い	平年並	かなり多い
	鷹巣	かなり高い	かなり少ない	かなり多い

【夏：6～7月の特徴】

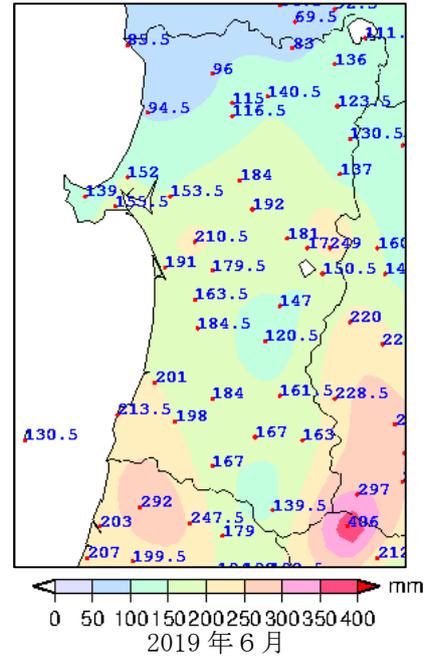
6月・中旬後半の低温、下旬の多雨

前線が本州の南に位置し、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。中旬の後半は低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなり、一時的に気温の低い状態となった。また、下旬には低気圧と梅雨前線の影響で大雨となった所もあった。

	地点	月平均気温	月降水量	月間日照時間
6月	秋田	高い	多い	多い
	横手	平年並	多い	多い
	鷹巣	高い	平年並	多い

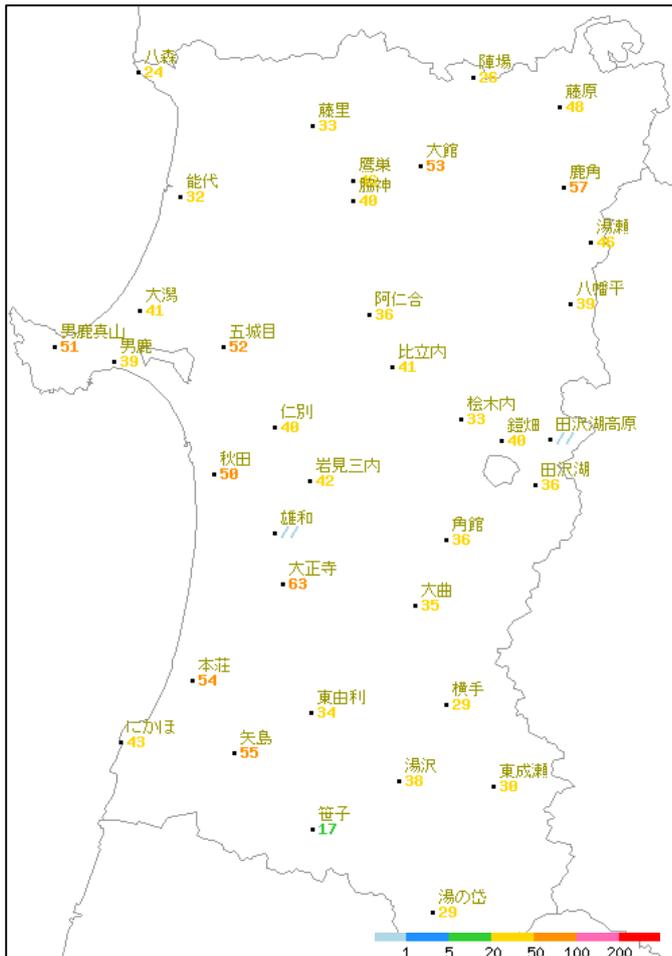
7月上旬：前半は低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かったが、後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

中旬：低気圧や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れ、真夏日となる日もあった。



2019年6月
月別のアメダス降水量分布図
(単位：mm)

2019年7月1～28日 (速報値)



アメダス日別値 2019年7月1日～2019年7月28日 降水量平年比(色-階級・値-%)

地点名	実況値	平年値	平年比(%)	記号	統計値区分
八森	38.5	161.0	24	D	正常値
藤里	83.0	250.8	33	—	現象なし
陣場	61.5	234.6	26	D)	準正常値
藤原	95.5	197.6	48	D]	資料不足値
能代	47.0	148.9	32	X	欠測
鷹巣	87.5	192.0	46	//	平年値なし
大館	101.5	189.9	53		
鹿角	94.0	163.5	57		
脇神	78.5)	198.0	40		
湯瀬	72.5	157.9	46		
八幡平	76.0	195.9	39		
男鹿真山	81.0	158.8	51		
男鹿	59.0	152.2	39		
大湯	54.5	134.4	41		
五城目	83.5	160.4	52		
阿仁合	70.5	194.4	36		
比立内	91.5	220.7	41		
桧木内	90.0	269.0	33		
秋田	87.0	173.4	50		
岩見三内	94.0	222.7	42		
仁別	102.5	257.3	40		
鐘畑	114.5	285.7	40		
田沢湖高原	143.5	//	//		
雄和	101.5	//	//		
角館	83.5	230.0	36		
田沢湖	92.0	253.6	36		
大正寺	117.5	187.5	63		
大曲	62.5	180.6	35		
本荘	91.0	167.6	54		
東由利	58.0	172.4	34		
横手	46.5	161.0	29		
にかほ	63.0	146.6	43		
矢島	91.0	166.2	55		
笹子	31.0	187.2	17		
湯沢	54.5	144.3	38		
東成瀬	51.0	168.0	30		
湯の岱	58.0	203.4	29		

【平成 30 年の東北北部の梅雨入り及び梅雨明け】

- ・梅雨入り：6月11日頃（平年は6月14日頃）
- ・梅雨明け：7月19日頃（平年は7月28日頃）
- ・梅雨の時期の降水量の平年比 99% ※1

※1 「梅雨の時期の降水量の平年比（地域平均値）」は気象台等での観測値を用い、概ね梅雨の期間に相当する6～7月（沖縄と奄美は5～6月）の2か月間降水量の平年比(%)を各地域で平均したものの。

【令和元年の東北北部の梅雨入り】

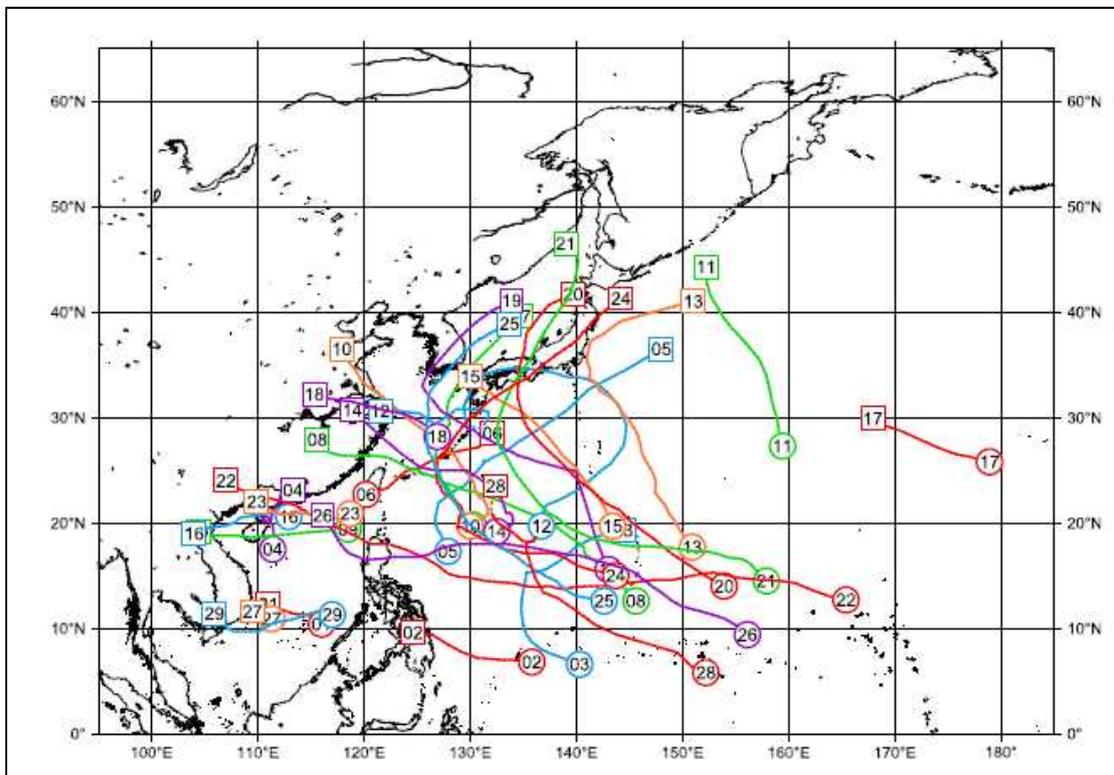
- ・梅雨入り：6月15日頃（速報値）

【平成 30 年の台風の発生状況】

平成 30 年の台風発生数は 29 個、その内、東北地方に接近したのは 4 個であった。

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
台風の発生数	2018年	1	1	1			4	5	9	4	1	3		29
	2017年				1		1	8	5	4	3	3	2	27
	平年値	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6
東北地方への接近数※2	2018年								2	1	1			4
	2017年							1	1	1	1			4
	平年値					0	0.1	0.3	0.8	0.9	0.4			2.6

※2 台風の中心が東北地方のいずれかの気象官署等から 300km 以内に入った場合を「東北地方に接近した台風」としてしています。また、接近は2か月にまたがる場合があり、各月の接近数の合計と年間の接近数とは必ずしも一致しません。



2018年（平成30年）の台風の経路図
経路の両端の○と□は台風の発生位置と消滅位置、数字は台風番号、点線は熱帯低気圧の期間を示す

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

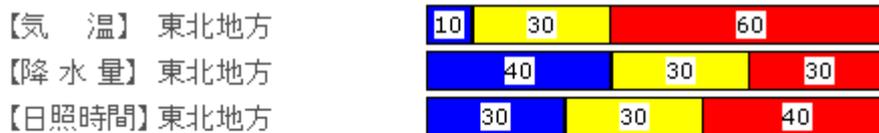
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。

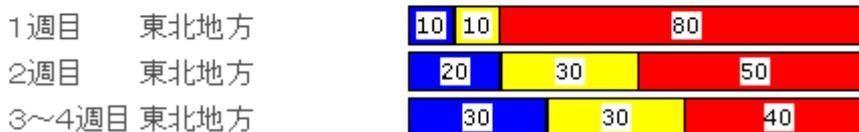
向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、高い確率50%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



凡例: ■ 低い ■ 平年並 ■ 高い

<予報の対象期間>

- 1か月 : 7月27日(土) ~ 8月26日(月)
- 1週目 : 7月27日(土) ~ 8月2日(金)
- 2週目 : 8月3日(土) ~ 8月9日(金)
- 3~4週目 : 8月10日(土) ~ 8月23日(金)

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

この期間の平均気温は、高い確率50%です。

8月 東北日本海側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

9月 天気は数日の周期で変わり、東北太平洋側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。気温は、高い確率50%です。

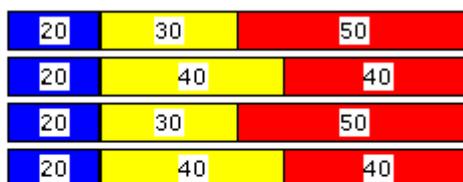
10月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

【気温】

[東北地方]

3か月



8月

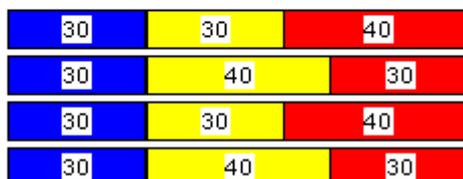
9月

10月

【降水量】

[東北地方]

3か月



8月

9月

10月

凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

<次回発表予定等>

1か月予報：毎週木曜日 14時30分 次回は8月1日

3か月予報：8月23日(金) 14時